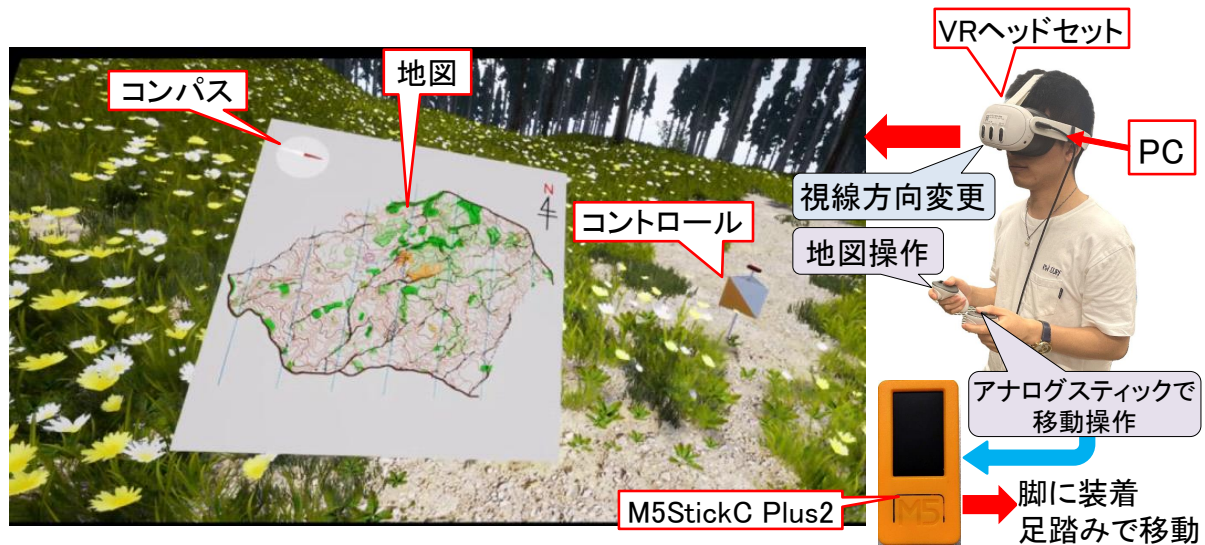


## フットオリエンテーリング向けVRシミュレータ体験会のご案内

本体験会は、本学で開発中のVRシミュレータを、競技者の皆さまに実際に使用してもらい、システムの操作性や有効性、VR酔いなどの調査を行うことを目的として実施いたします。つきましては、体験後のアンケートにご協力いただきたくお願い申し上げます。なお、アンケートの集計結果は、個人が特定できる情報を除いたうえで本学大学院生の修士論文に使用いたします。ご了承のほどお願いいたします。

大阪電気通信大学 情報通信工学部 情報工学科・OLCレオ  
河合 利幸



1. 当日会場で受け付けます。用意するシステムは2セット(予定)ですので、同時に体験できるのは2人までとなります。原則として先着順に体験いただきます。お名前と所属クラブを受付の申込用紙にお書きいただき、順番が来ましたら呼びいたします。
2. 所要時間は、1回15分～25分程度です。
3. デバイスを装着したら、操作説明を行いますので、実際に操作を行ってみてください。ひととおり操作ができれば、コースを回っていただきます。
4. 体験できるコースはAクラス2種類、BクラスとNクラスが各1種類で、コントロール数はAクラスが4、B/Nクラスが3、コース距離は0.7km～1.4kmほどです。
5. スタートフラッグの位置から体験開始となります。2番コントロールまではコントローラのアナログスティックで、それ以降は足踏み動作で移動していただきます。
6. コントロールフラッグの真上を通ることで、コントロール通過となります(音も鳴ります)。
7. 斜度や植生などによって速度が変わります。
8. **地図に記載されている一部の特徴物(がけ、穴、みぞ、きれつ、小さなこぶ)は仮想トレイン内にはありません。補助曲線で表されている細かい地形も表現されていません。**
9. 最終コントロールからフィニッシュまでの誘導はありません。フィニッシュにはコントロールフラッグがありますので、その真上を通過すればフィニッシュとなります。
10. 途中で気分が悪くなった場合は、すぐにお申し出ください。
11. フィニッシュしてデバイスを取り外したら、アンケートにご回答ください。

謝辞：2010年に静岡県オリエンテーリング協会から使用許可を得た「村山口登山道」を基に、地図とトレインのモデルを構成しています。関係者の皆様に改めて感謝いたします。